

# 海外視察 in 台湾

## 実施報告書

<運営企業>

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

一般社団法人東京ニュービジネス協議会

<日程>

2023年12月5日（火）～12月8日（金）

目次

- I 参加者名簿
- II 概要
- III 渡航費用
- IV スケジュール
- V 視察内容&レポート
- VI 参加者アンケート

## I 参加者名簿

24名＋事務局1名 計25名（敬称略）

No.	氏名	NBC役職	社名	役職
1	井川幸広	東京NBC会長	株式会社クリーク・アンド・リバー社	代表取締役会長（CEO）
2	深沢 栄治	東京NBC副会長／グローバルシフト委員会委員長	株式会社光・彩	代表取締役社長CEO
3	神山治貴	JNB副会長	マクニカホールディングス	名誉会長
4	那珂 通雅	東京NBC副会長	ボードウォーク・キャピタル株式会社	CEO
5	徳田 充孝	東京NBC副会長	株式会社ダイアナ	代表取締役社長兼会長
6	和田 正	東京NBC副会長	桜川協和法律事務所	弁護士（日本国・ニューヨーク州）／中小企業診断士
7	辰野 元信	東京NBC理事／グローバルシフト委員会副委員長	株式会社Univein	代表取締役社長
8	谷村 真	東京NBC理事／グローバルシフト委員会副委員長	株式会社gr.a.m	代表取締役
9	四分一 武	東京NBC理事	株式会社ToBe Next	代表取締役社長
10	渡部 佳朗	東京NBC理事	株式会社Zooops Japan	代表取締役
11	西川 眞史	東京NBC／グローバルシフト委員会副委員長	株式会社キュービット	代表取締役
12	小竹海渡	東京NBC／グローバルシフト委員会副委員長	株式会社カイホウジャパン	代表取締役
13	横小路 祥仁	東京NBC	有限会社いちひ	代表取締役
14	西尾 秀俊	東京NBC	株式会社西尾	代表取締役社長
15	関戸 正実	東京NBC	株式会社セキド	代表取締役社長
16	西尾 昌樹	東京NBC	合同会社revive	代表社員
17	上野 興一	東京NBC	司法書士法人キャストグローバル	代表社員CEO
18	池田 るき	東京NBC	株式会社それっちゃ	代表取締役
19	常木 隆	ゲスト	e-コマース・マーケティング株式会社	代表取締役社長
20	島田 敏史	ゲスト	弁護士法人キャストグローバル	パートナー
21	若林 順平	21世紀会長	デンセンホールディングス株式会社	代表取締役社長
22	池田 章浩	21世紀ニュービジネス協議会	(有)新工	
23	篠田 光宏	21世紀ニュービジネス協議会	株式会社長野ナプロ	代表取締役
24	榎島 正夫	神奈川NBC	株式会社マキシマム・テクノロジー	現代取締役社長
25	金田 汐美	事務局	(一社)東京ニュービジネス協議会	業務部

## II 概要

日程：2023年12月5日（火）～8日（金）

人数：25名

宿泊先：ホテルオークラプレステージ台北 他

## III 渡航費用

28,1950円/人（航空券、宿泊、食事、バスチャーター、ガイド費等）

## IV スケジュール

日付c	時間	スケジュール	備考	宿泊先	食事
1日目 12月5日 (火)	6:30	羽田空港第3ターミナル			
	8:35	羽田発 日本航空 (JAL) で松山空港 (台北) へ	(JL097)		
	11:40	松山空港着 入国手続き ー移動ー	専用車でホテルへ	オークラプレ ステージ台北	朝: × 昼: × 夕: ○ 夕食会
	15:30	ホテルチェックイン			
	18:00	東京・九州・全国NBC合同夕食会	会場：オークラ宴会場		
	21:00	<オークラプレステージ台北泊>			
		※他ホテルの方は17:30にオークラプレステージ台北に集合			
2日目 12月6日 (水)	9:30	集合 オークラ ホテルロビー			
	10:00	【企業・団体視察】 Vpon Holdings Inc. with 台湾新経連 (105台北市松山區復興北路337號7樓)			
	11:30	昼食会場移動			
	12:00	昼食 金品茶樓 (小籠包)			
	13:30	Intumit Inc. (台北市中正區忠孝東路一段54号五階)	専用車で移動		
	15:00	康聯生醫 (同会場)	途中、昼食休憩あり		
16:15	夕食会場移動				
16:30	台北国際会議センター着 (台北市信義區信義路五段1號)			朝: ○ 昼: ○ 夕: ○ 夕食会	
17:00	夕食会	会場：台北国際会議センター2F 翠庭			
		【参加予定者】 ・台日商務交流協進会 ・日本台湾交流協会 ・金融関係者 ・台湾企業 ・東京、九州NBC等	参加者約100名		
20:30	ホテル着				
		<オークラプレステージ台北泊>			

3日目 12月7日 (木)	5:15	【ゴルフ参加の方】 集合 オークラホテルロビー		オークラプレステージ台北	【ゴルフ】 朝：○ 昼：○ （懇親会） 夕：× 一有志で集合 （現地清算）  【自由行動】 朝：○ 昼：× 夕：× 一有志で集合 （現地清算）
			専用車で移動		
	7:00	日台企業交流ゴルフコンペ（約40名参加予定） 中華民国三三企業交流会林理事長参加	場所：台北老淡水ゴルフ場 （新北市淡水區中正路一段6巷32號）		
	12:30	スループレー後懇親会を開催			
	15:00	ホテル着			
		【ゴルフ参加しない方】			
		終日自由行動 ※ご要望に応じてオプションツアーご案内			
	19:00	有志食事会			
		※18時半オークラロビー集合			
			<オークラプレステージ台北泊>		
4日目 12月8日 (金)	9:15	集合 オークラホテルロビー			朝：○ 昼：× 夜：機内
	9:30	【観光】中正紀念堂 ※10時に衛兵交代式			
	10:15	一移動一	専用車で移動		
	10:30	【視察】アジアンブリッジ株式会社 【視察】株式会社アカツキ モバイルゲームカンパニーのグローバル拠点  （台湾台北市中正區羅斯福路二段 100 號 20 樓）※同会場			
	13:00	一移動一	専用車で空港へ		
	13:30	松山空港着 出国手続き			
	15:35	松山発 日本航空（JAL）で羽田へ	（JL098）		
19:20	羽田着 解散				

## V 視察内容&レポート

12月5日（火）

### 【合同夕食会】

初日は、NBC 会員が一堂に会し、合同夕食会を開催いたしました。

これまで、NBC の合同企画はなかったとのことで、九州の貫会長もこの機会を大切にしたいと挨拶してくださいました。

九州にあるシーズをさらに有効に活用してゆくためにはやはり連携が必要で、これを機会に NBC 全体で事業の活性化をしていきたいと。

東京 NBC を代表して深沢副会長からはこの視察の醍醐味は、視察企業とのビジネス展開もさることながら、数日間の工程を通して東京 NBC だけでなく全国 NBC の仲間との絆が深まることだと挨拶され、その言葉通り初めて会う方とも NBC という共通の枠の中で大いに盛り上がった夕食会となりました。



12月6日（水）

【Vpon Holdings Inc. with 台湾新経連】

<https://www.vpon.com/en/about-us/>

Vpon は、中華圏（中国・香港・台湾）を中心とするアジア全域のモバイルデータを活用したデジタル・マーケティングを展開している企業です。アジアビッグデータカンパニーとして、急成長を遂げており、これまで約 84 億円を調達しています。

CEO & Founder の Victor Wu さんの挨拶のあと、事業説明と質疑応答を行いました。

Vpon はデータを駆使した広告提案を強みとしており、モバイルユーザーに直接リーチする広告サービスを展開。台湾の観光振興のサポートも台湾政府と連携して行っています。その結果、コロナで落ち込んだ日本からの観光客は、既に 2019 年よりも増えているとのこと。

現在日本のクールジャパン事業、インバウンド促進も行っているそうです。

独自の機械学習によって属性、興味、行動を把握しターゲットとすべきユーザを特定します。

あくまでも個人情報はい問扱わず、モバイル上での行為のみを収集しているため安全性が高く政府や金融のサービスで多く使われています。

また、アジア圏各国の弁護士との連携を強化しているため、公的機関でも安心して Vpon のサービスが使える環境をつくる企業努力をしていると話されていました。

もちろんリテール事業も行っており、メーカー参加者からは Vpon のサービスの強みや独自性について、多くの質問が上がっていました。

また、後半は台湾新経連を代表して 3 社のプレゼンをいただきました。

どの会社もブロックチェーンやデータソリューションを行っている新しい企業が中心で、次回は日本で台湾からの視察団と交流をする約束をいたしました。

**Vpon Big Data Group**  
Vpon | Tokyo | Osaka | Fukuoka | Cheng De | Singapore | Thailand

**Leading Global Data Solutions in Asia**

Vpon Big Data Group is a leading big data company focused on data analytics built with cutting-edge technologies to provide clients with the broadest set of multi-data across Asia in delivering effective mobile data-driven marketing solutions. In addition, by installing the biggest distributed data platform, Vpon can fulfill any government and organizations' data collection, analysis, and activation to improve overall performance via internal and external data integration and utilization. Moving forward, Vpon will continue to embrace AI data core and experiment with different business models to create more successful cases.

**US \$21 Billion**  
Daily bidtable inventory

**8 Offices**  
Across Asia

**900M**  
Unique devices per month

**Explore Our Products**

- Deep analysis of 1<sup>st</sup> Party Data
- Online Ads Solution AdN / DSP
- Analysis of online Ads sources
- Integration of offline information
- Audience 360° interest from 3<sup>rd</sup> Party Data analysis

Products: Wee, Vnity, pDOOH, Wee

Partners: Facebook, Weibo, Google Tag Partner, Google Analytics, Google Tag Manager, Linker Studio



### 【Intumit Inc.】

<https://www.intumit.com/>

CEO の 邱 仁 鈿 JD Chiou 氏に会社の歩み、現在の状態、技術的な取り組み、パートナーシップ、そして提供するサービスや製品の範囲についてお話いただきました。

Intumit は 1999 年に設立。当時まだ MIT に所属していた JD さんがジョインし、AI のソフトウェア開発を行っていました。

ただし、世界レベルの大手も開発に乗り出している中、数年前にクラウドサービスやビジネスプラットフォームと連携した AI サービスの提供にシフトチェンジしています。

その結果、会社は Google、Microsoft、Amazon などの主要なクラウドサービスプロバイダーと緊密に協力関係を結んでおり、MIT の研究社とも連携しながらサービスを提供しています。

現在 600 社を超えるクライアントを抱え、台湾国内の銀行の 80% が顧客とのこと。

日本のクライアントにも大手電力会社や、地方自治体の観光局、東京都の区義行政などがあり、AI を活用したチャットボットサービスが実際に導入されているとのことでした。

参加者からは、AI のこれからの活用についての質問や、企業として大きなシフトチェンジをした際の経営者としての決断について多くの質問が上がっていました。

### 【康聯生醫 Healthconn】

<https://www.healthconn.com/en>

Healthconn は鴻海グループによって設立された健康データの収集、分析、および応用に特化したスマートヘルステクノロジー企業です。

独自の情報技術を使用して個人の健康データを収集しています。

鴻海グループがバックにいることから、従業員約 100 万人の健康データを蓄積しています。健康管理だけでなく、がん診断にも力を入れており、特に乳がんのリスクや遺伝子関連のリスクの特定に効果的なサービスを提供しているようです。

企業は健康管理の分野で 10 年以上の経験があり、健康と衛生の安全に関してグローバルリーダーを目指しています。

法人顧客は台湾全土に 200 社以上あり、これまでに蓄積された 2500 万件以上のデータをもとに IoT や遺伝子検査報告書から得られるデータを含む健康データベースを拡充しています。

近年では、睡眠管理アプリを展開し、慢性疾患管理と睡眠の関連性に対処しており、臨床医と協力して睡眠モニタリングを行っています。

今はまだ台湾だけでのサービス展開とのことですが、参加者からは日本での展開に関する質問が多くあがっていました。

視察後は、休む暇なく台湾企業・九州 NBC との合同夕食会に参加いたしました。

約 100 名が参加し、大変華やかな夕食会となりました。



## 12月7日 (木)

### 日台交流ゴルフコンペ

ゴルフ組は朝 5 時に集合し、台湾で最も古く由緒ある台湾ゴルフカントリークラブにて台湾現地の経営者とゴルフコンペを行いました。

台湾最大の経済団体である三三会の林会長がホストとなり、ゴルフ場の景色の良さや充実した施設、そして何より台湾現地の経営者や NBC 会員同士の交流が深まる良い機会だったととても楽しまれました。

コンペ後は、林会長ご招待による懇親会へ。

ゴルフ後の疲れを全く感じさせたい、大変賑やかな会となりました。

林会長も自ら NBC メンバーとの交流を楽しんでくださっていました。

コンペの表彰式では、日本人参加者の中で 1 位・2 位を東京メンバーが独占し三三会からの素敵な景品を受け取っていらっしゃいました。

ゴルフに参加しない方は、終日自由行動とさせていただきましたが、台湾にある自社の現地法人を訪れる方、台湾企業との商談をされる方、台北から足を延ばして九份（キウフン）まで観光に行かれる方。それぞれ有意義な時間を過ごされておりました。

この日の夕食会は台湾現地のお知り合いも参加 OK としていたため、視察先だけではないさらなる出会いの相乗効果が生まれておりました。

最終日を前に、ここまでの振り返り・感想と、来年視察に行きたい国をそれぞれがスピーチし早速次の企画の話で盛り上がりました。

このころには、視察メンバー同士の仲も深まっており、NBC 会員同士のビジネスにも発展していたようで、とても嬉しいご報告を聞くことができました。



## 12月8日（金）

【アジアブリッジ株式会社】

<https://www.asian-bridge.com/>

アジアブリッジは台湾を中心に現地ニーズに沿ったマーケティング施策、優良顧客の育成、LTV を最大化させる CRM まで越境 EC 支援をワンストップで行っています。日本人女性が海外で起業した事例として、過去に東京 NBC 主催のグローバル大賞海外アントレプレナー賞も受賞されています。

台湾からみた日本企業商品の魅力から、それを EC 上でそのように戦略的に販売をすればよいか、具体的事例をもとにお話いただきました。国が違えば文化も違い、ネットショッピングでの商品見せ方も変わってきます。参加者の中で BtoC 商品を持っている方は、すぐに台湾市場での販売に関する相談のためアポイントを取っておられました。

【アカツキ台湾株式会社】

<https://aktsk.com.tw/>

ゲームを軸とした IP プロデュースカンパニーとして事業を展開している日本企業の台湾現地法人を訪問。アカツキ台湾は、台湾を拠点にアカツキのモバイルゲーム事業をグローバルに展開し、世界中へ最高



の体験を提供しています。日本のゲーム人気はいまや世界規模となっていますが、台湾法人はその世界展開の拠点となっているとのことでした。

現地でも日本のゲーム企業への就職は人気が高く、現地人材のマネジメントに関する質問が多くされていました。台湾現地での給与は日本よりもまだ少し低めではありますが、多言語を扱える方が多いとの特徴があるとのこと。またこの数年での給与水準の上昇率が高く、数年以内に日本と同水準になるとのことでした。



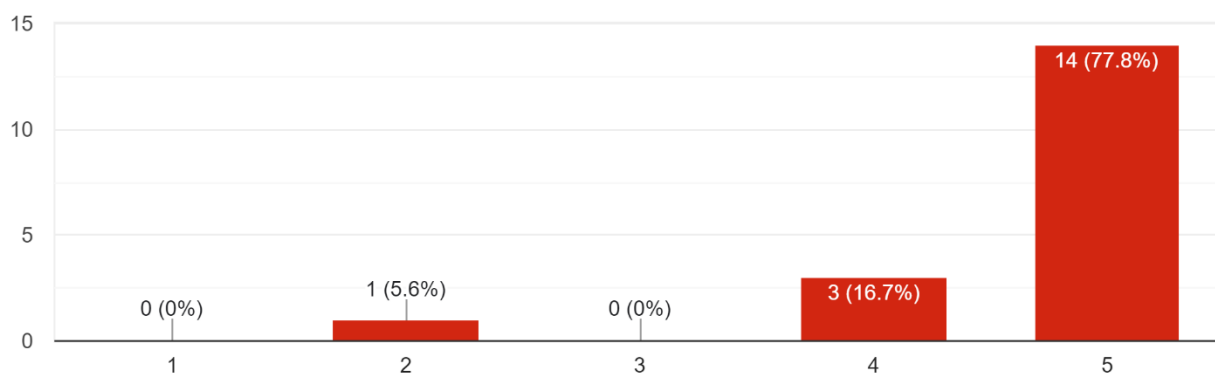
※アカツキについては、撮影 NG

## VI 参加者アンケート

回答数 18 件 (24 名中)

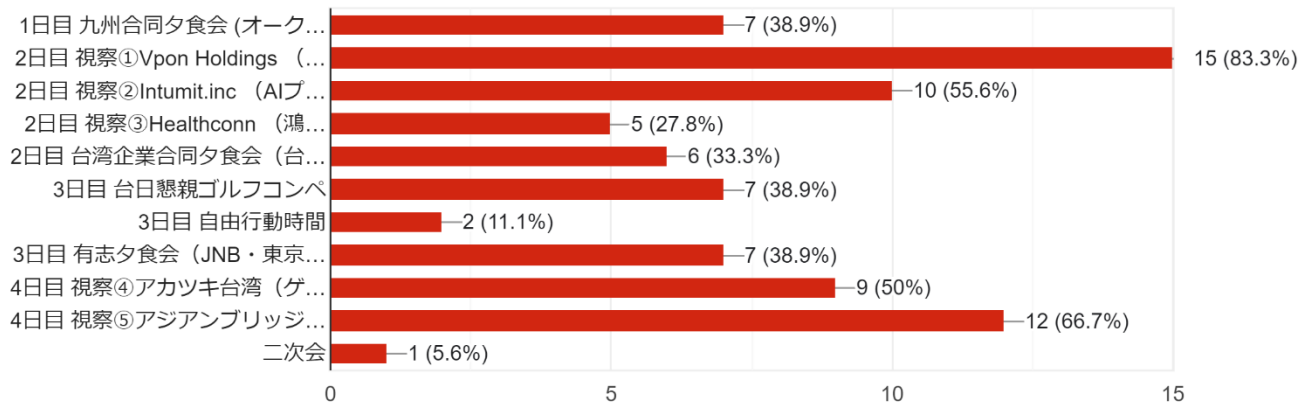
視察全体の満足度

18 件の回答



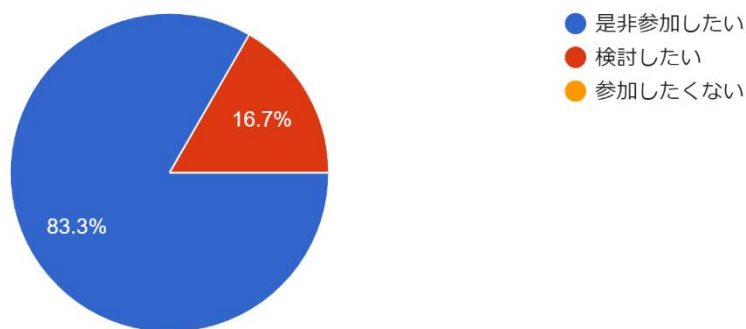
### 視察のプログラムの中で特に満足度の高かったものを選択ください（複数選択可）

18件の回答



### 次回の視察も参加したいですか？

18件の回答



### 【視察全体に関する感想】

- NBC 同士の懇親、現地の経営者との交流含め、大満足です。
- 期待以上に充実した内容でした。現地経営者と実際に意見交換をすることができるのがよかったです。
- 台湾のいまが反映されている企業をセレクトした視察であり、AI やマーケティングなど大変勉強になりました。
- 現地企業、台湾に進出した日本企業の両面を見ることができて大変参考になりました。
- 内容も濃く、とても充実した視察でした。何よりも会員同士の交流を更に深める事ができて、とても良かったです。

【視察のプログラムに関する意見】

- 台湾のビジネスの現状やポイントが理解できた事と、NBC 会員の方々はじめ、九州 NBC、21 世紀 NBC、台湾経済会の方々との交流が非常に有意義でした。
- 台湾の方々も自分達のビジネスに繋がるとの認識があった分、交流の密度が濃かったように思います。
- 近年、地政学地政学上の問題から近年、台湾は半導体で世界的に脚光を浴びています。人口 2 3 0 0 万人の小国ながら、台湾は他の先端技術でも確実に成長していることを実感しました。

【今後の視察に関する意見】

- 現地で事業展開されている会社のお話は、現地ビジネスを考える上で大変参加になりました。次回以降もぜひ入れていただければと思います。
- 政府系の機関などがあれば、国の方針や誘致などについても聞けるかも知れません。
- 通訳のクオリティを上げ、現地企業とグループディスカッションなんかもすることが出来ればより良いかなと思います。

以上